

センスビュー D650 取扱説明書



目次

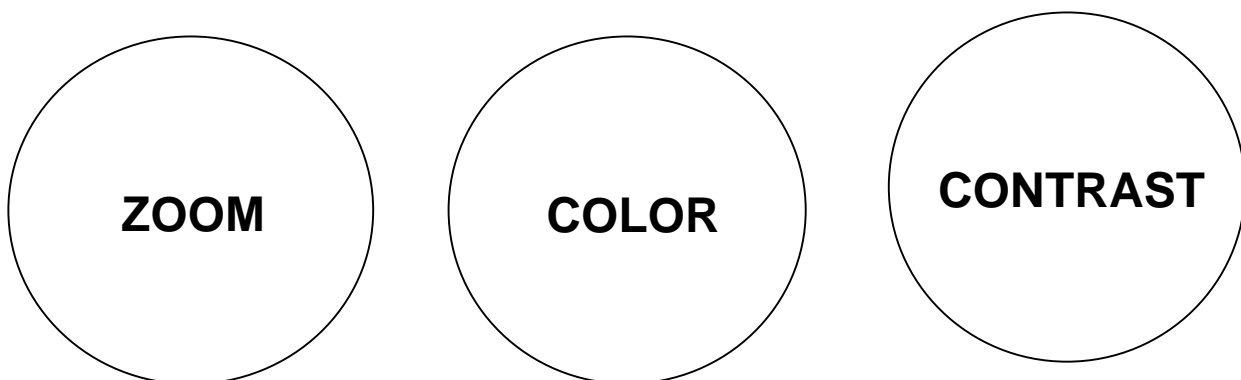
| | |
|----------------|----|
| はじめに | 3 |
| 安全上のご注意 | 4 |
| セット内容 | 11 |
| 各部説明 | 12 |
| ケーブル接続方法 | 14 |
| 操作パネルについて | 15 |
| 操作パネルのボタン 詳細説明 | 16 |
| 電源ボタン | 16 |
| 倍率調ボタン | 16 |
| モード切替ボタン | 17 |
| 他のモードへの切替 | 18 |
| コントラスト調整レバー | 21 |
| ピント固定機能 | 21 |
| その他設定について | 22 |
| モニターアームの調節 | 23 |
| X-Yテーブルの使用方法 | 25 |
| 照明のON・OFF | 27 |

| | |
|----------------------|----|
| 故障と思ったら | 28 |
| 仕様 | 30 |
| お問い合わせについて | 31 |

はじめに

この度は、センスビューD650 をご購入いただき、まことにありがとうございました。センスビューD650 は本や新聞のほか、様々なものを大画面に拡大表示できます。

倍率調整の幅が広く、お好みの見やすい倍率に変更することができます。また、文字がはっきり見えるようにカラーモード切替、コントラスト調整することができます。



安全上のご注意

安全にお使いいただくために…

必ずお守り下さい

この「取扱説明書」の表示では、本装置を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。次の表示と図記号の意味をよくご理解いただき、てから本文をお読み下さい。



警告





この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

| | |
|---|---|
|  | <p>名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。</p> |
|  | <p>名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。</p> |
|  | <p>名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：装置を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p> |
|  | <p>名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p> |
|  | <p>名称：分解禁止 意味：装置を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p> |
|  | <p>名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。</p> |
|  | <p>名称：電源プラグをコンセントから抜け 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。</p> |



警告



万一、装置から煙がでていたり、異臭や異音がするなど、異常状態の場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認したのち、ただちに販売店に連絡して下さい。



万一、装置の内部に水、金属類などの異物が入ってしまった場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せずただちに販売店に連絡して下さい。



万一、装置を落としたり、カバーなどを破損した場合には、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せず、ただちに販売店に連絡して下さい。



警告



風呂場、雨や雪が降っている屋外、その他水がかかるところ、湿気の多いところでは使用しない。感電の原因となります。



露の付いた状態で使用しない。感電の原因となります。



ケーブルの上に重いものをのせたり、ケーブルを装置の下敷きにしない。ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となります。



ケーブルが痛んだら（芯線の露出、断線など）、すぐに使用を止め、販売店に交換を依頼する。火災や感電の原因になります。



ケーブルを無理に引っ張ったり、ねじったり、折り曲げたりしない。火災や感電の原因になります。



雷が鳴り出したら、装置や接続されたケーブルなどに触れない。感電の原因となります。



警告



装置から液体が漏れ出している場合は、装置に触れない。失明や火傷などの事故の原因となります。特に、液体が目に入ってしまった場合は多量の水でただちに患部を洗浄し、至急医師の診断を受けて下さい。

また、液体に触れた場合や液体が染みた衣服などに触れた場合でも水道水でただちに洗浄し、医師の診断を受けて下さい。なお、これに併せてただちに販売店に連絡して下さい。



引火性のガスや発火性の物質がある場所では使用しない。火災、爆発の原因となります。



装置のカバー、キャビネットを外さない。感電の原因となります。

内部の点検、整備や修理は販売店にご依頼下さい。



装置を分解、改造しない。火災や感電の原因となります。



表示された電源電圧で使用する。火災や感電の原因となります。



注意



必ず付属のACアダプタを使用する。他のACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となる場合があります。



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となる場合があります。



装置を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となる場合があります。



ケーブルを着脱するときは、プラグ部分を持って行う。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となる場合があります。



ほこりの多い場所で使用しない。火災や感電の原因となる場合があります。
電源プラグや接続部にほこりが付着している場合は取り除いて使用して下さい。



注意

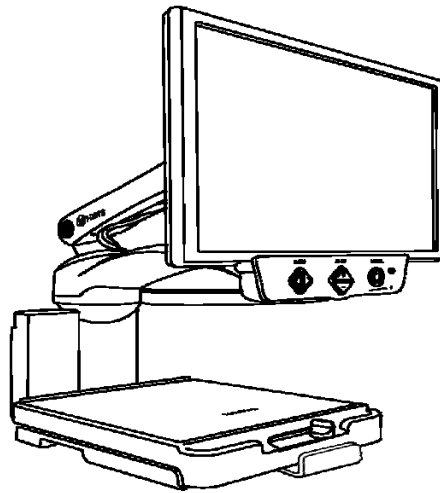


調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所で使用しない。火災や感電の原因となることがあります。

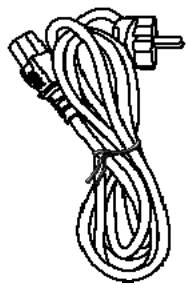


濡れた手でACアダプタ、電源プラグやケーブルを抜き差ししない。感電の原因となる場合があります。

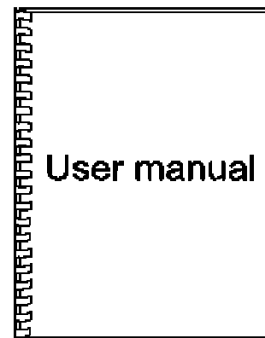
セット内容



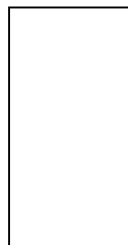
本体



電源ケーブル



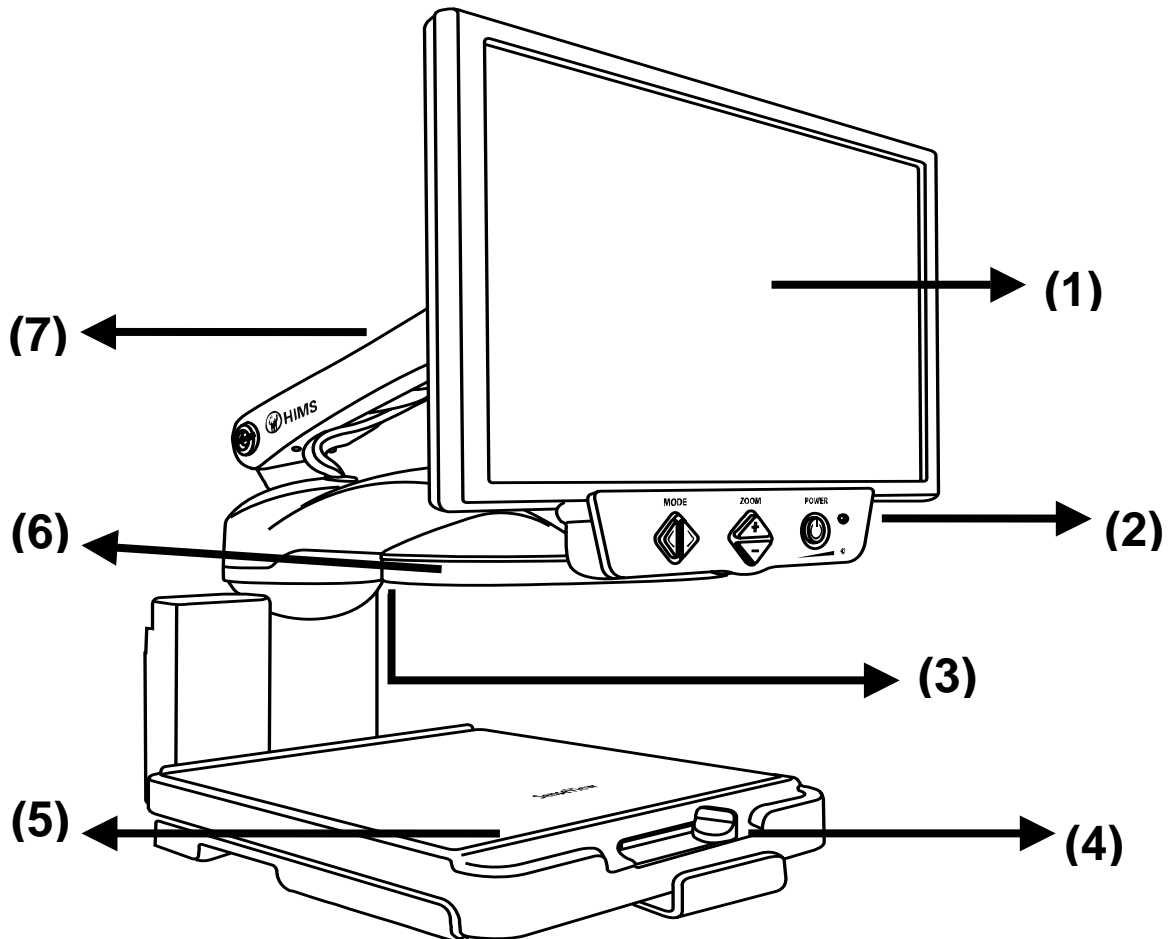
取扱説明書



保証書/登録書封筒

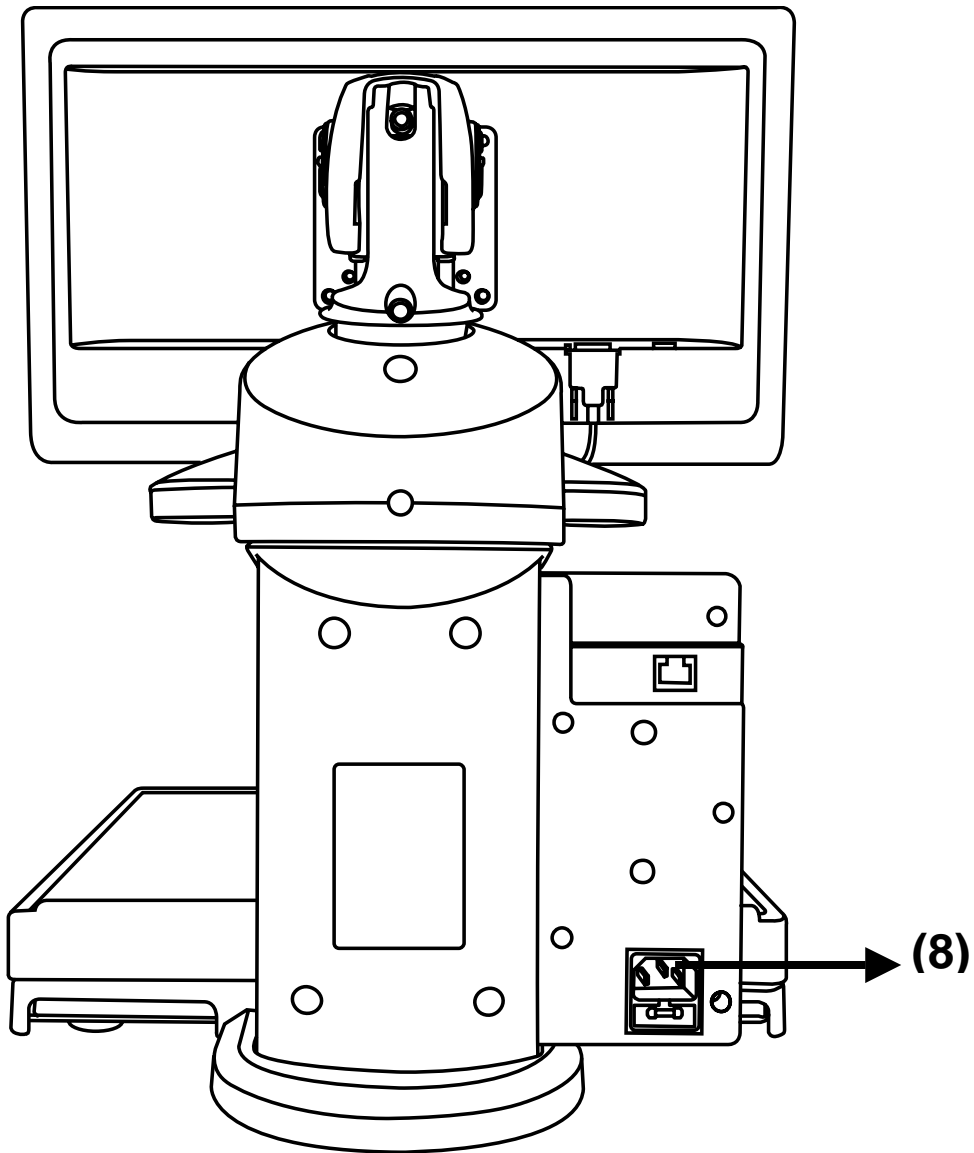
各部説明

1) 正面



- (1) 液晶画面
- (2) 操作パネル(15ページ)
- (3) 照明ON・OFFスイッチ (27ページ)
- (4) X-Yテーブル固定スイッチ (26ページ)
- (5) X-Yテーブル(25ページ)
- (6) カメラ部
- (7) モニターアーム(23ページ)

2) 背面

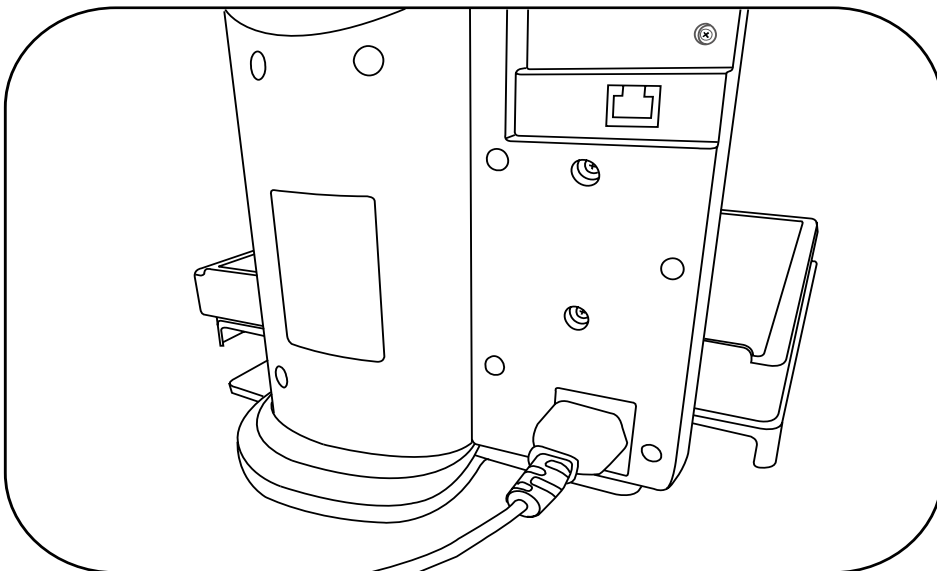
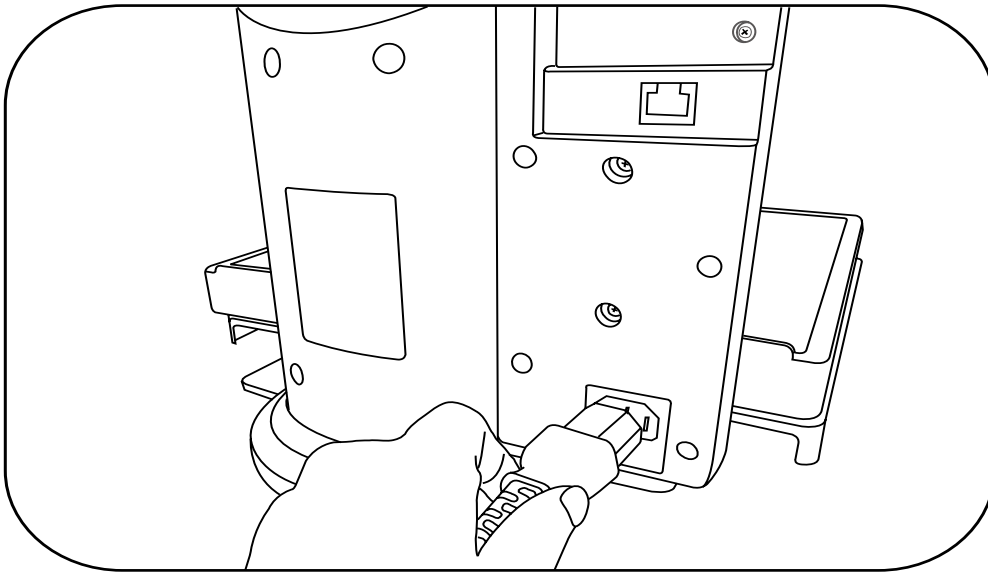


(8) 電源ジャック(14ページ)

ケーブル接続方法

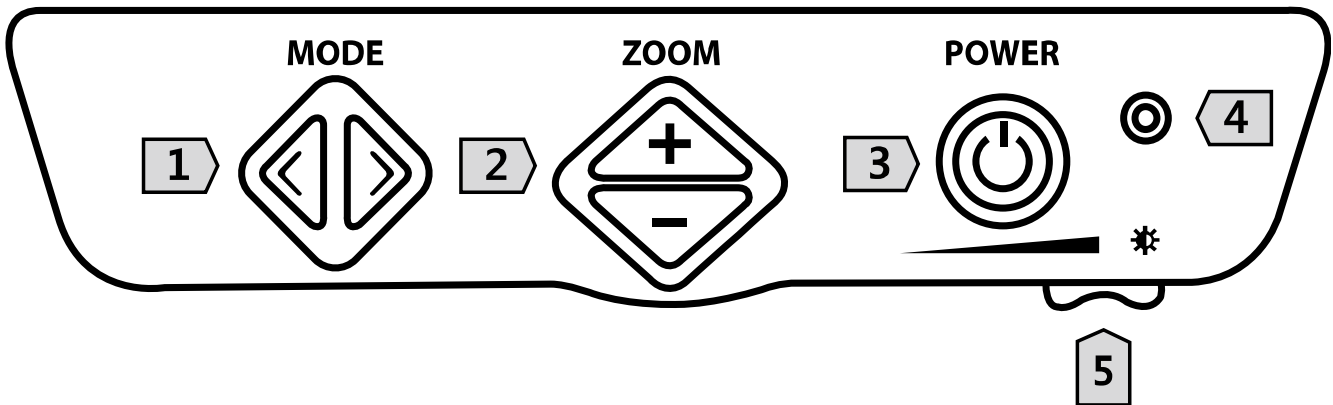
1. 付属の電源ケーブルを本体の背面の電源ジャックに差し込んでください。

一方を電源コンセントに差し込んで取り付けは終了です。



操作パネルについて

●操作パネルのボタン



1- モード切替ボタン

左: 戻る

右:すすむ

2- 倍率調整ボタン

(+): 拡大 (-): 縮小

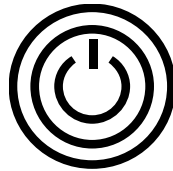
3- 電源ボタン

4- パイロットランプ

5- コントラスト調整レバー

操作パネルのボタン 詳細説明

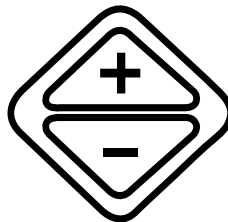
電源ボタン



本体操作パネルの右側に電源ボタンがあります。

ボタンを押すとパイロットランプが緑色に点灯し、電源が入ります。もう一度押すと電源が切れます。

倍率調整ボタン



本体操作パネルの中央に倍率調整ボタンがあります。文字などの映像を大きく表示したいとき、倍率調整ボタンを押して調節してください。

- (+) 拡大ボタン

拡大ボタンを押すと、最大74倍まで倍率調節が可能です。

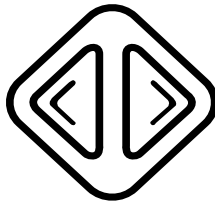
ボタンを押すたびに倍率が大きくなります。

- (一) 縮小ボタン

拡大ボタンで拡大した映像を小さくしたい場合は、縮小ボタンを押してください。押すたびに最低3倍まで小さくなります。

モード切替ボタン

- モード変更方法



本体操作パネルの左側にモード切替ボタンがあります。

モード切替ボタンを押すと、自分の見やすい色に映像の色を切替することができます。(以下のモードに切替)

①カラー → ②白黒 → ③白黒反転 → ④灰 → ⑤黒黄

モード切替ボタンの右のボタンを押すと矢印の方向に切替できます。

左のボタンを押すと、前のモードに戻ります。

他のモードへの切替

上記の5モード以外に④モードと⑤モードの2モードは他の27種類のモードに変更することができます。

1. ④モード(灰)もしくは⑤モード(黒黄)モードのときにモード切替ボタンを左右両方長押しします。

※ 灰もしくは黒黄のときは画面下部に「SELECT 1」もしくは「SELECT2」の文字が出ます

2. 「MODE SETUP」という文字が画面下部に表示され、引き続き「SELECT COLOR」という文字が表示されます。
3. モード切替ボタンの右、もしくは左ボタンを押してお好みのモードを選択します。
4. 決定したらモード切替ボタンを左右両方長押しします。
5. 「SAVE? YES」という文字が画面下部に表示されますので、問題なければもう一度モード切替ボタンを左右両方長押し「CONFIRM」と表示され設定が保存されます。
6. キャンセルの場合は左ボタンを押すと「SAVE? NO」という文字が画面下部に表示されますので、もう一度モード切替ボタンを左右両方長押しすると「EXIT」と表示され、設定画面がキャンセルされます。

7. 変更可能モード

| 文字の色 | 背景 |
|------|------|
| 灰 | |
| 青 | 白 |
| 白 | 青 |
| 青 | 黄 |
| 黄 | 青 |
| 緑 | 白 |
| 白 | 緑 |
| 赤 | 白 |
| 白 | 赤 |
| マゼンタ | 白 |
| 白 | マゼンタ |
| シアン | 白 |
| 白 | シアン |
| 黄 | 白 |

| | |
|------|------|
| 白 | 黄 |
| 黒 | 赤 |
| 赤 | 黒 |
| 黒 | 緑 |
| 緑 | 黒 |
| 黒 | 青 |
| 青 | 青 |
| 黒 | マゼンタ |
| マゼンタ | 黒 |
| 黒 | シアン |
| シアン | 黒 |
| 黒 | 黄 |
| 黄 | 黒 |
| シアン | 赤 |
| 赤 | シアン |

コントラスト調整レバー



コントラスト調整レバーは本体操作パネルの右の下側にあります。レバーを左右に動かすことで、映像をお好みのコントラストに調節することが可能です。(35段階)

ピント固定機能

D650は通常「フルオートフォーカス」で、本や紙を見たいときには自動的にピントが合います。

しかし文字を書くときなどは、ペンや手にピントが合ってしまうと、書きにくくなります。そこでピント固定機能を使うことで、焦点を固定することができます。筆記などに有効です。

1. ピント固定したい対象物をX-Yテーブルに置きます。
2. 倍率調整ボタンの拡大ボタンと縮小ボタンを同時に長押しします。

3. 画面下部に「F/LOCK」と表示され、ピント固定が設定されます。
4. もう一度倍率調整ボタンの拡大ボタンと縮小ボタンを同時に長押しすると、画面下部に「F/AUTO」と表示され、元の「フルオートフォーカス」に戻ります。また、電源を切ると「F/LOCK」は解除され、再度電源を入れると「F/AUTO」と表示され「フルオートフォーカス」に戻ります。

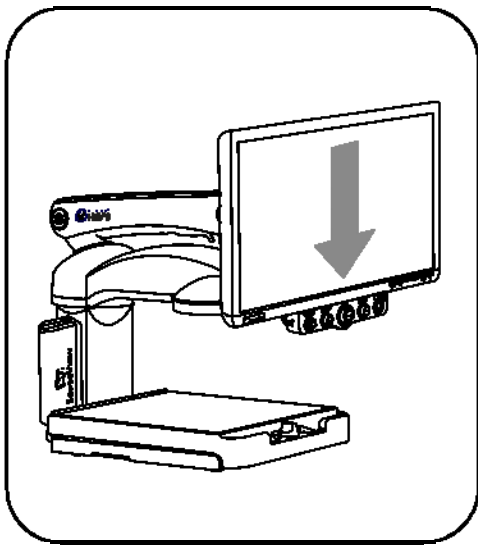
その他の設定について

工場出荷時の初期設定へ戻す

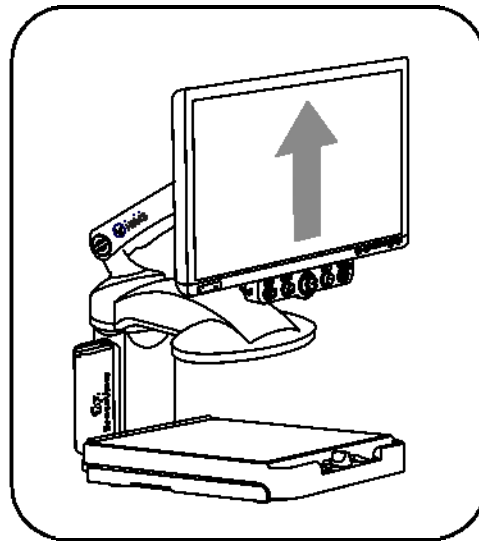
- 1 モード切替ボタンの左ボタンを押しながら電源ボタンを押して電源を入れます。
- 2 「INITIALIZATION」の文字が画面下部に表示されたらモード切替ボタンの左ボタンを離します。

モニターアームの調節

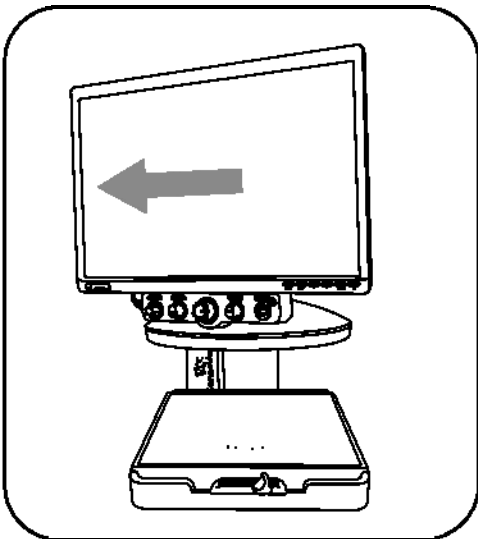
D650のモニターアームは上下、左右スムーズに可動します。液晶モニター画面の両端をしっかりと持って、見やすい高さや角度に調節してください。



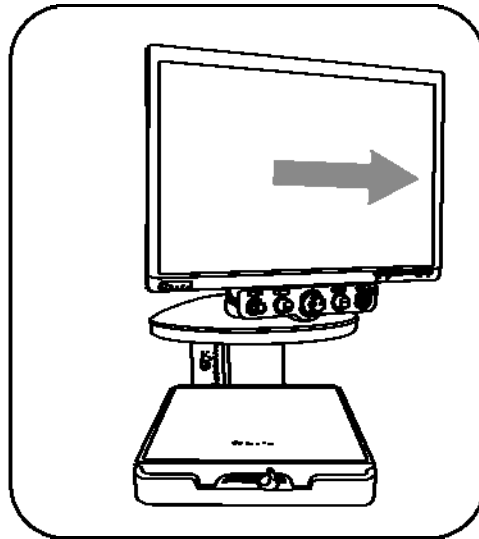
下方向へ下ろす



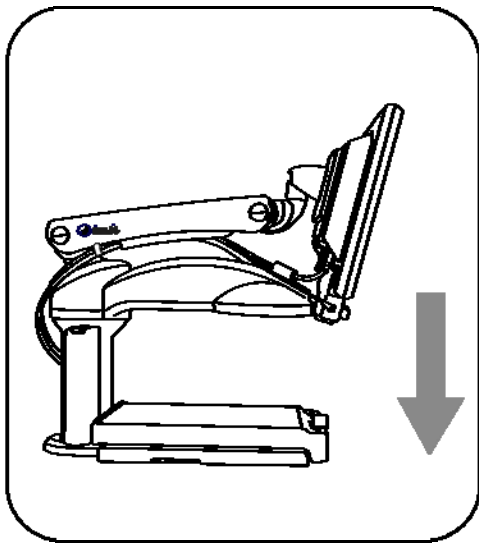
上方向へ持ち上げる



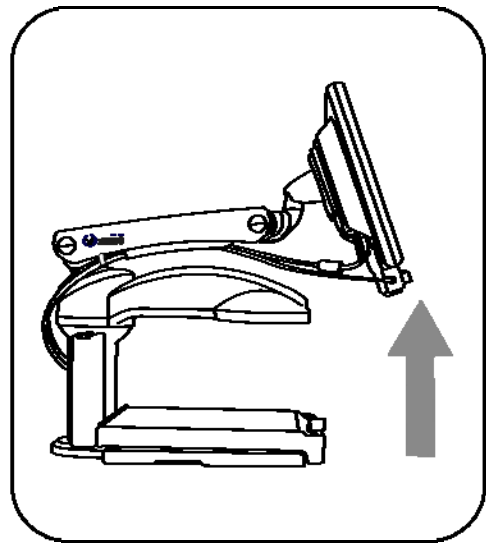
左方向へ傾ける



右方向へ傾ける



下方方向に傾ける



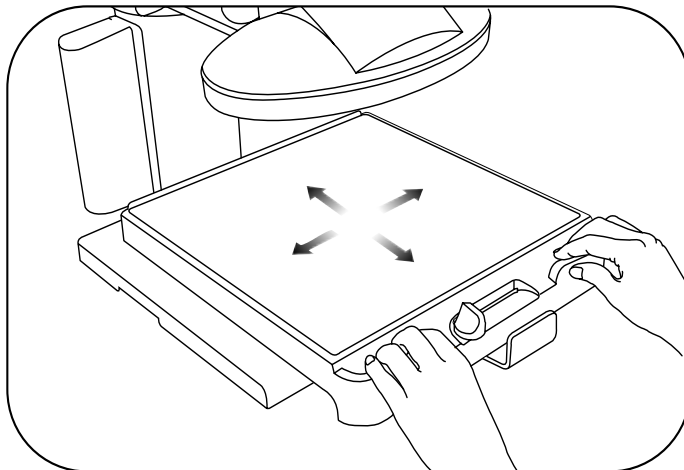
上方方向に傾ける

X-Yテーブルの使用法

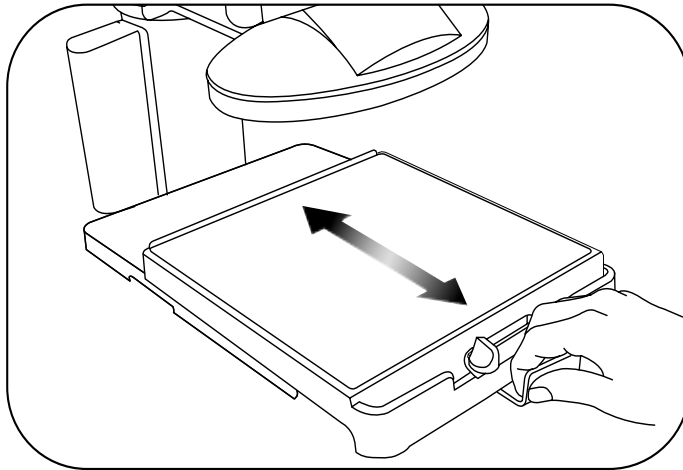
X-Yテーブルを上手に活用することで、快適に読書を行うことができます。

1) X-Yテーブルの動きについて

X-Yテーブルは上下、左右にテーブルを動かすことが可能です。下図のようにテーブルの持ち手を両手で持ち、スムーズに上下、左右に水平に動かして使用します。



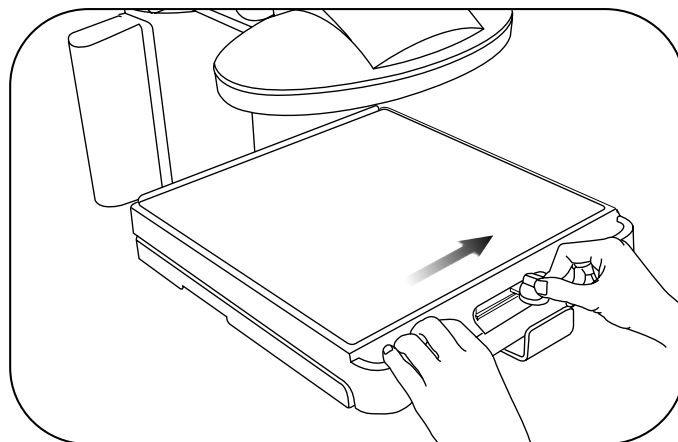
縦書の文章を読む場合、さらに手前中央にある持ち手を上下に動かして使用すると、より水平に上下の移動がスムーズにできます。



2) X-Yテーブル固定スイッチ

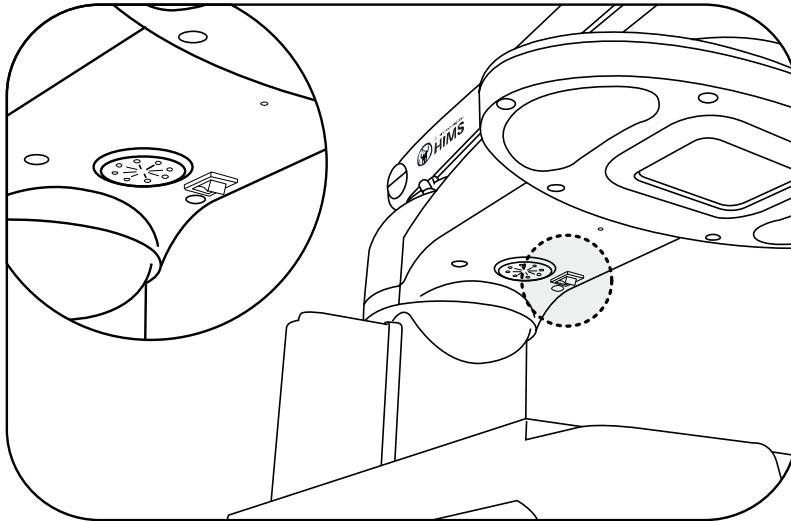
X-Yテーブルを固定させたい場合は、片手で軽く持ち手を押さえ、手前にあるX-Yテーブル固定スイッチを最も右の位置に動かします。左の方向に動かすと、解除されます。

(出荷時は固定されていますので、左方向に動かしてご使用ください)



照明のON・OFF

D650の照明はLEDを使用しています。照明を消して使用する場合は、カメラ部の奥にある下図の照明スイッチを押して消してください。



故障と思ったら

1) 映像がはっきり映らない・影が映る

- ・ ピント固定機能が設定されていないか確認してください。

(詳細は 21ページ)

- ・ コントラスト調整を確認してください。(詳細は 21ページ)

(スイッチを左右に動かして調節してください)

- ・ カメラカバーが汚れていないか確認してください。

2) 5種類のカラーモード以外への変更ができない。

- ・ 現在のモードが④モード、もしくは⑤モードかどうか確認してください。カラー・白黒・白黒反転モードの時は他の27種類のモードへの変更ができません。

(詳細は 18ページ)

3) 電源を入れても映像が映らない。

- ・ 電源が正しく入っているか確認してください。

- ・ 電源ボタンの右側にあるパイロットランプが緑色に点灯しているか確認してください
- ・ 付属の電源ケーブルが本体の背面の電源ジャックに正しく接続されているか確認してください。
- ・ カメラの下に置いた被写体を動かしてみてください。

※ カラーモード以外の時に、文字や写真など、情報がない紙をカメラの下に置いた時、何も映っていないように見えることがあります。

仕 様

| | |
|--------|---|
| 倍率 | 3X~74X (19インチ) 3.6X~88.8X (22インチ) |
| 電源 | 100~240V~, 50/60Hz. 2A, 65W |
| 大きさ | 19インチモデル: 50 cm(H) x 43 cm(W) x 52 cm(D) 22インチモデル: 49 cm(H) x 55 cm(W) x 56cm(D) |
| モード切替 | カラー・白黒・白黒反転・グレー・黒黄 ほか27種類に設定可能 |
| コントラスト | 35段階 |
| 重さ | 18.2 Kg(19インチ) 18.2 Kg(22インチ) |
| 保証期間 | 2年間(ただしユーザー登録を行った場合に限りです) |

※この取扱説明書は予告無く変更する場合があります

お問い合わせについて

本商品やサービスについてご不明な点がございましたら、下記サービス窓口までご連絡願います。

株式会社 タイムズコーポレーション

お客様相談センター

フリーダイヤル:0120-886610

平日 9:00~17:30 (土日祝は休み)

製 造 元:HIMS(韓国)



輸入販売元:株式会社タイムズコーポレーション

〒665-0051兵庫県宝塚市高司1-6-11

TEL:0797-74-2206

FAX:0797-73-8894

<http://www.times.ne.jp>